

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1071	(H.24)No.	1071
-----------	------	-----------	------

事務事業名		看護師等修学資金貸付事業	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
市立病院事務局	経営総務室	関森弘康	61-1100
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 2 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	2	地域医療
	小施策	1	地域医療体制の充実
	重点施策コード		

2. 予算区分

会計区分	事業コード	251001
一般会計	(中事業名)	
款 衛生費	看護師等修学資金貸付事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 保健衛生総務費	看護師等修学資金貸付事業	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<p>看護師及び准看護師を養成する学校又は養成所に在学し、将来保健医療にかかわる事業を実施する名張市及び市内の医療機関(指定期間)に勤務しようとする者に修学資金を貸与する。</p>	

めざす効果(事業目的)
<p>市内における看護師等の確保を容易にし、保健医療の充実を図ります。</p>

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	看護師対象:34件 7,620千円 准看護師対象:0件 0円 計 7,620千円 貸与選考委員報酬 7千円	看護師対象:37件 8,880千円 准看護師対象:1件 192千円 計 9,072千円 貸与選考委員報酬 7千円	補助金・交付金	その他 ()	
			平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
			看護師対象:37件 8,880,000円 准看護師対象:1件 192,000円 合計 9,072,000円 貸与選考委員報酬 7,000円	看護師対象:37件 8,880,000円 准看護師対象:1件 192,000円 合計 9,072,000円 貸与選考委員報酬 7,000円	看護師対象:37件 8,880,000円 准看護師対象:1件 192,000円 合計 9,072,000円 貸与選考委員報酬 7,000円
直接事業費	7,627千円	9,079千円	9,079千円	9,079千円	9,079千円
財源内訳 (千円)	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他()				
一般財源	(0) 7,627	9,079	9,079	9,079	9,079
人工数	職員 0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
	臨時職員等				
概算人件費	(0千円) 365千円	365千円	365千円	365千円	365千円
+ 総事業費	(0千円) 7,992千円	9,444千円	9,444千円	9,444千円	9,444千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
成果指標	目標	資金を受けた者のうち市内に勤務した者の割合					70%
	実績		50.0%	50.0%	66.6%	57.1%	
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
地域医療機関等からの紹介件数は着実に増加している。	今後も地域医療機関との役割分担及び連携の強化を図る。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
現在も看護師不足は厳しい状況にあり、今後も本制度を実施し、地域医療機関の看護師確保に資する必要がある。	貸与額の増額(平成15年度に減額した経緯あり)

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(現行)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載 市内における看護師等の確保、保健医療の充実に向け必要な事業であり、現行通り継続して行う必要がある。また、貸付対象や要件が明確な事業の継続であり、事務改善の余地は少ない。

特記事項

--